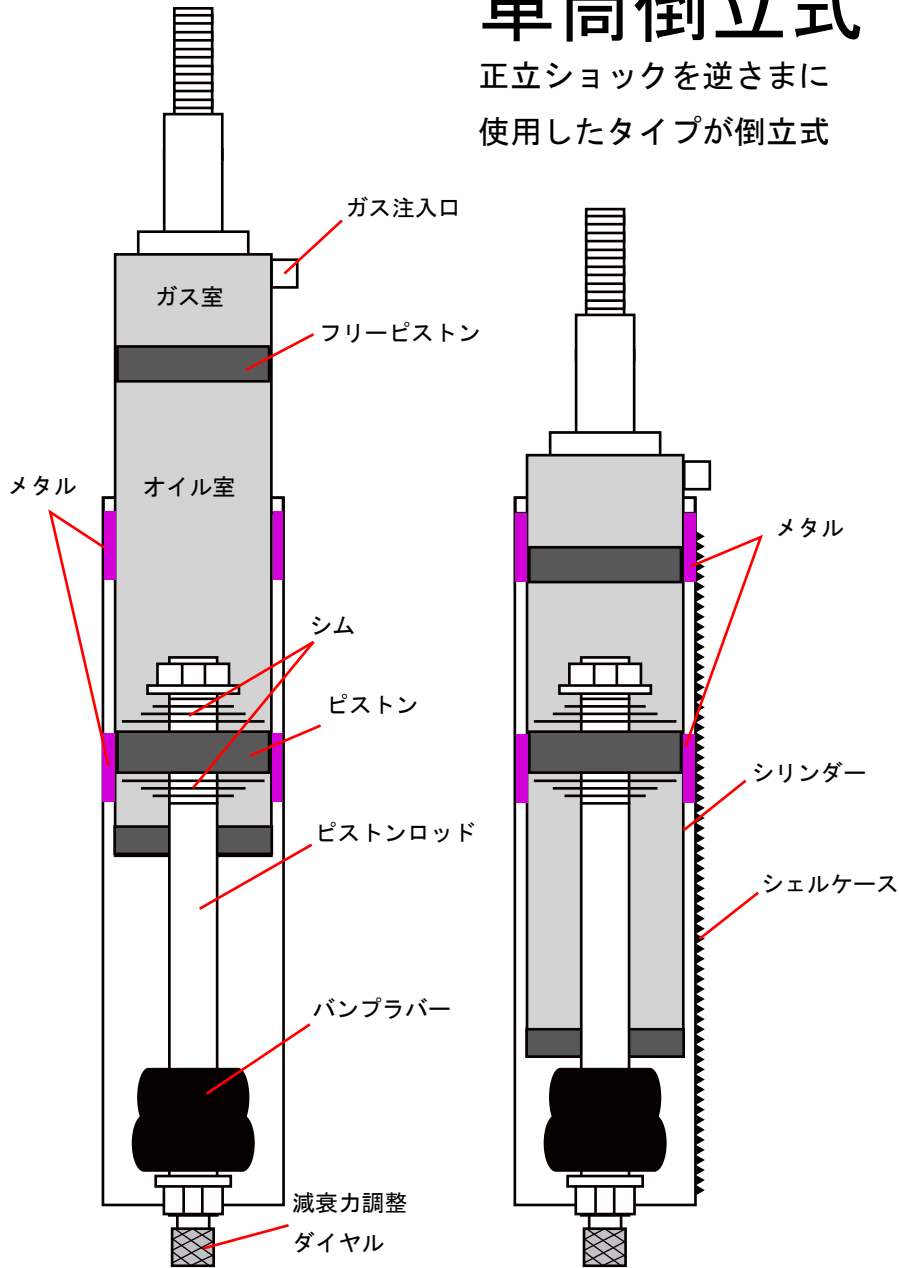


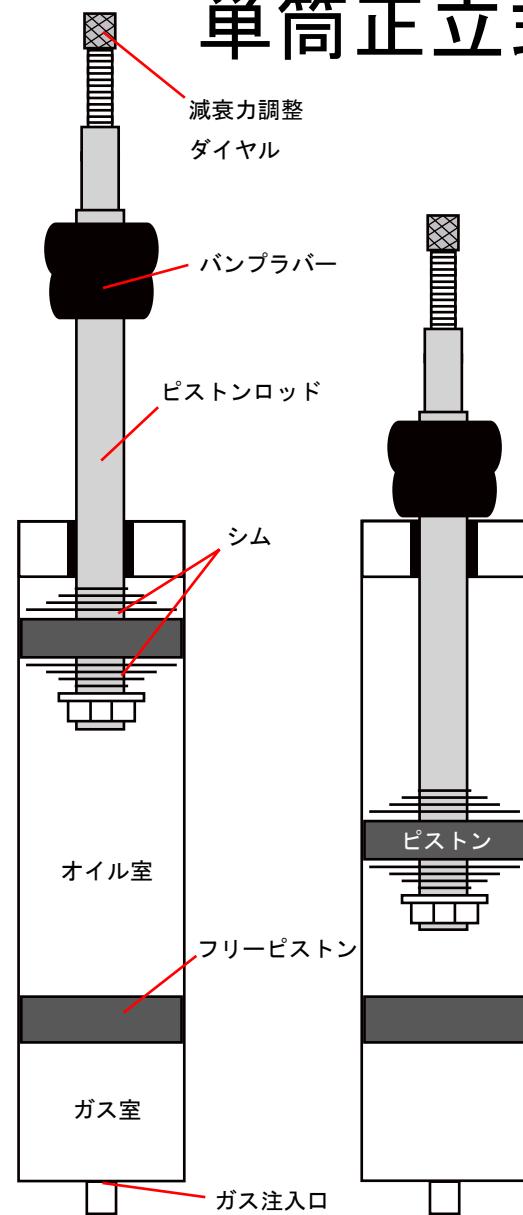
単筒倒立式

正立ショックを逆さまに
使用したタイプが倒立式



ストラット式車両の場合はショックに十分な強度が必要です。
倒立式はメタルでシリンダーを支える事で高い剛性力により
スムーズなストロークを実現しています。

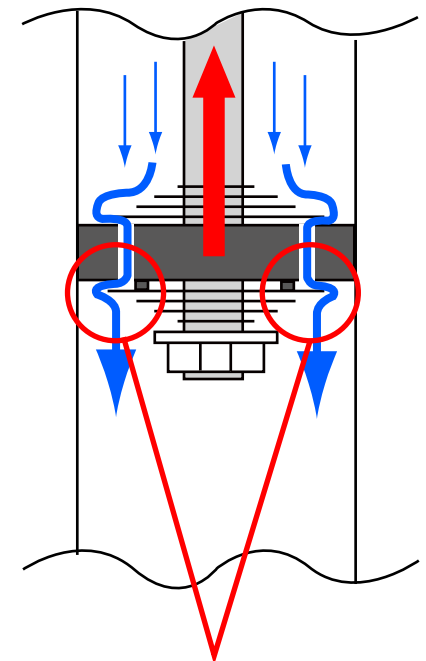
単筒正立式



正立式はピストンロッドが上下する。
倒立式はオイルが入ったシリンダーが上下する。
倒立式は正立を逆さま仕様となりますので
減衰力調整も逆さまの下側になります。

減衰力とは

伸びる時のオイルの流れ



オイルはピストンバルブの穴を通り
何枚も重なったシムをこじ開けるように
してオイルが通過する。
この時に発生する抵抗が減衰力となります。
シムの組み合わせによって減衰力の特性を
変化させる事が可能です。
シムの厚み、大きさ、枚数によりシムの、
しなり方でピストンスピードを変化させます。

